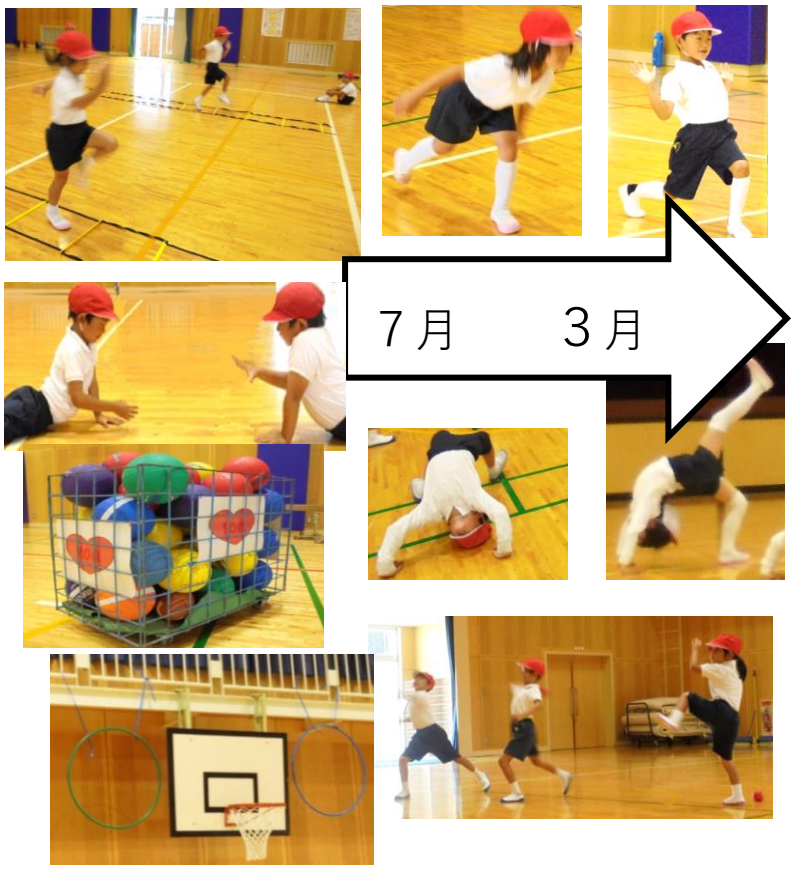
学びの変革　授業実践報告　１年体育

１　教具活用等での，動きの基本作り取り組み例



①ラダーで走る（短距離），ケンパ（ケンパジャンケン），バンザイ両足跳び（立ち幅跳び），ボール蹴りの軸足の踏み込み等をしながら，同時に体幹を鍛える。

②大股歩きで体幹を鍛えながら，ボール投げの踏み込みの胸反らし姿勢を覚えさせる。

③体育館上部にボール投げ用的を設置し，投げ方を確認しながら投力を高めさせる。

④ボールかごに得点をつけて，１分間シュート（数回）で得点を合計し，シュート力と意欲を高める。

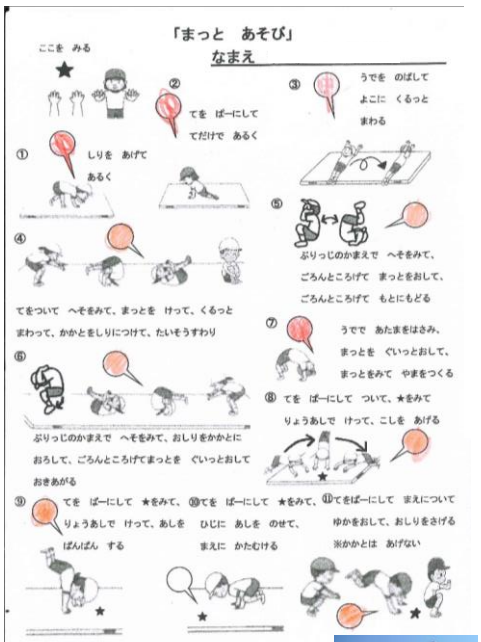
⑤ブリッジで，体を支える力やマット遊びでのゆりかごの着手の仕方を身につけさせ，同時に高学年のはね跳びにつなげさせる。

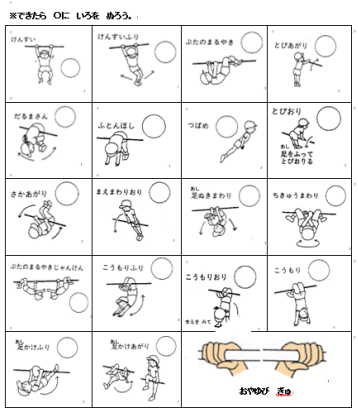
⑥アザラシジャンケンで，遊びながら体を支える力を高める。

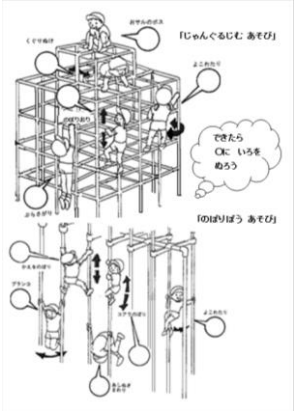
　この様な内容を継続的に行う事で，楽しく出来る事を増やして主運動につなげ，技能が高まってきた。

２　学習カードの活用取り組み例

　児童がカードを見てやってみたり，友達に教えてあげたりする。また，出来た部分に色ぬりをして意欲的に運動出来る様にさせてきた。あるいは，カードをもとにその動き（やり方）の理由を考えさせたり，児童の動きを比較したりしながら，ヒントカード的な活用もして技能が高まってきた。同時に，児童の技能の実態把握や評価用としても活用した。







学びの変革　授業実践報告　理科専科

【体験的な学習】

３年生理科「風とゴム」

・身近な生活に題材を求めながら，教材については教科書に載っているものにできるだけ近いものを準備しました。実際に体験することで，「風力が強なら７ｍまで来た。」と結果の考察でも主体的に話し合うことができました。

【課題・予想・調べる方法・実験・結果・まとめのサイクル学習】

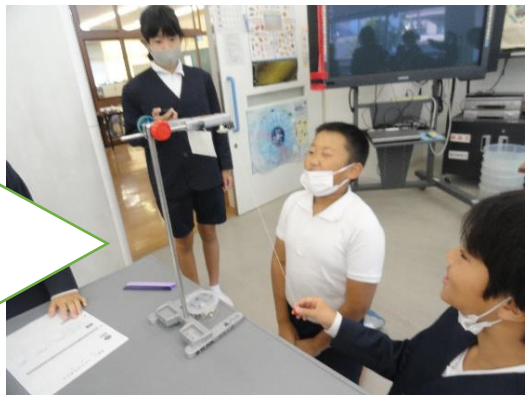
４年生理科「水のすがた」

・前時の学習の中から，「この泡，何だろう？」と疑問を持ち，「集めてみよう。」と，次の予想や実験につながっていきました。目に見える結果が出ると，まとめも自ずからわかってきたようでした。

【協働・協力学習】

５年生理科「振り子のきまり」

・この実験では，班ごとに協力して「操作・計時・記録」を行いました。一人でも気を抜くと結果が不正確になります。一人一人の役割が重要になる場面でした。「いい？いくよ。」など声をかけながら協働することで一つの結果が得られるという体験ができたようです。



学びの変革　授業実践報告　専科（５年社会科）

１　学習形態からのアプローチ（単元名：自動車をつくる工業・環境を守るわたしたち）

① ペア学習

問題解決に向けて、ペアで話し合いながら学習していく形態に取り組みました。

一人でできる問題は，教科書や資料集等で調べたり，一人でもできない問題は，ペアで話し合ったりして自ら進んで問題に取り組んでいました。児童感想→「調べるのが楽しかったです。（男子）」

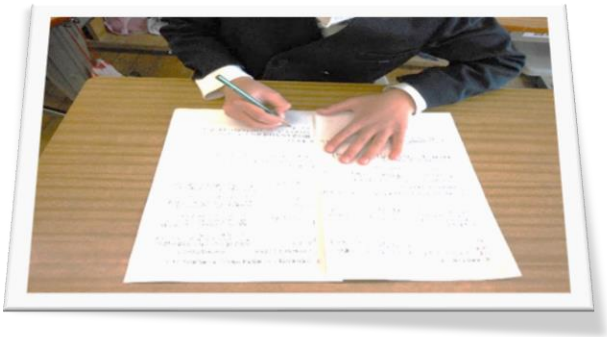
学習の手立て（ペア・グループが必要となるワークシート）

単元内容の学習シートを作成しました。工夫として，次の３点をしました。

① 一人でも調べられる問題

② 一人では難しい問題

③ 単元内容を網羅すること



② グループ学習（協働学習）

ペア学習の形態を基本とし，より発展した学習形態（協働）に取り組みました。

グループ内での教え合い，話し合い，調べ合い等，児童たちのペースで進めていました。

「勉強がよくわかりました。（女子）」「みんなと調べたり，話し合ったりして分かると，『できた！』と思いました。（女子）」

２　教材・教具からのアプローチ（単元名：水産業のさかんな地域）

水産業のまとめとして，パワーポイントでまとめを発表する取り組みをしました。

「パソコンで発表する」ということでワクワクしながら学習を進めることができました。また，初めてパワーポイントを使ったことで，興味を深め，関心を高めることができ，主体性を養うことができました。